

M98

上腹部解剖モデル ECHO-ZOU 型

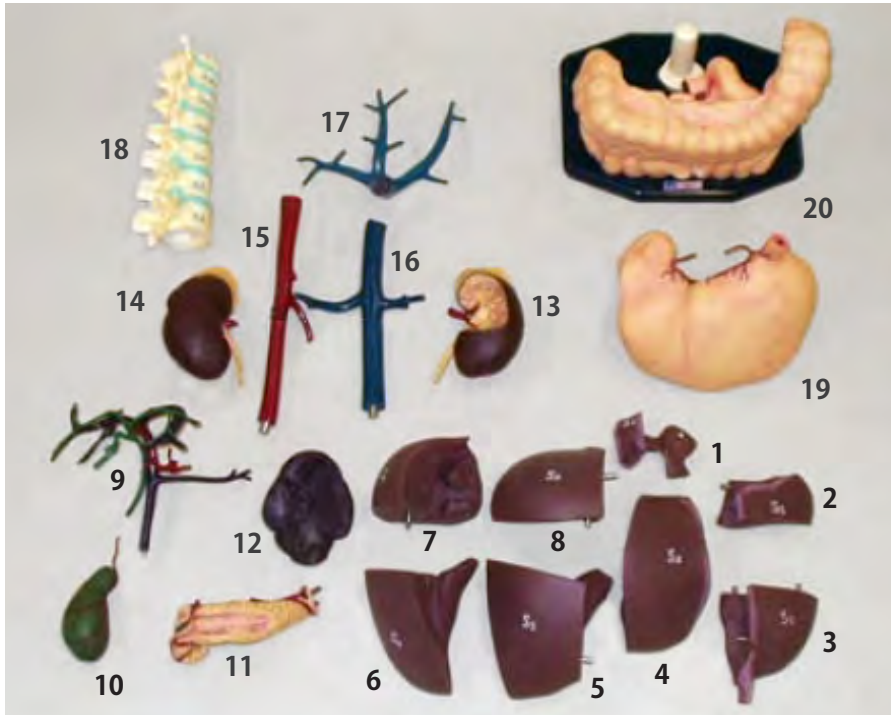
取扱説明書

目 次

- 構成部品一覧…………… P.1
- 組立手順…………… P.2-P.9



構成部品一覽



部品総数：20 点

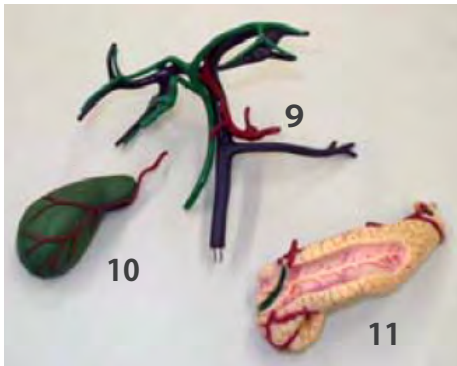
| 部品番号 | 部品の名称 | 部品番号 | 部品の名称 |
|------|------------------|------|-----------|
| 1 | 肝区域 S1 (尾状葉) | 11 | 膵臓 |
| 2 | 肝区域 S2 (外側上区) | 12 | 脾臓 |
| 3 | 肝区域 S3 (外側下区) | 13 | 右腎 |
| 4 | 肝区域 S4 (内側上区・下区) | 14 | 左腎 |
| 5 | 肝区域 S5 (前下区) | 15 | 大動脈 |
| 6 | 肝区域 S6 (後下区) | 16 | 下大静脈 |
| 7 | 肝区域 S7 (後上区) | 17 | 肝静脈 |
| 8 | 肝区域 S8 (前上区) | 18 | 脊柱 |
| 9 | 門脈・胆管・肝動脈 | 19 | 胃 |
| 10 | 胆嚢 | 20 | 大腸・小腸 (台) |

組立手順

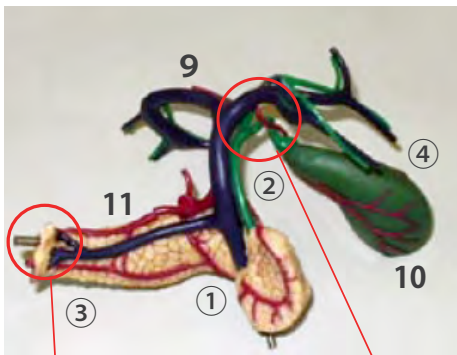
この模型は柔軟性のある材質で作られておりますので、分解については、どの部分でも外しやすいところから始めて問題はありません。組立てについては、以下の手順で進めると容易にできますので参考にしてください。写真内の1から20までの数字は、構成部品一覧表の部品番号です。

また、説明の中の赤い文字で書かれた部分は、組立ての順序にかかわらず、正しく組立てるために重要なポイントです。ご注意ください。

※ 写真の見本は製品と一部異なる場合があります。



後側から見た図



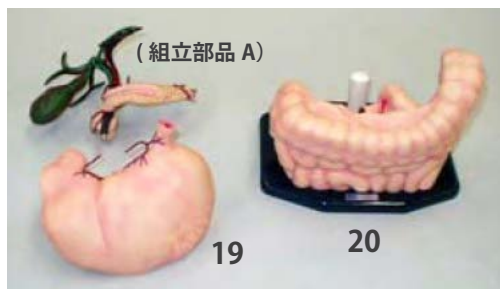
入れ忘れないよう
注意してください

赤色の脈管(胆嚢動脈)が
緑色の脈管(胆管)の右側
になるようにしてください

9 門脈・胆管・肝動脈、10 胆嚢、
11 膵臓部の組立（組立部品 A）

- ① 9 下端部(上腸間膜静脈)を11 膵臓後側の凹部に通します。
- ② 緑色の脈管(総胆管)下端部を前部の凹部にはめ込みます。
- ③ 青色の脈管(脾静脈)を少し曲げて膵臓の左端の凹部に先端をはめ込みます。
- ④ 10 胆嚢を前方に出ている緑色の脈管(胆管)に差し込みます。

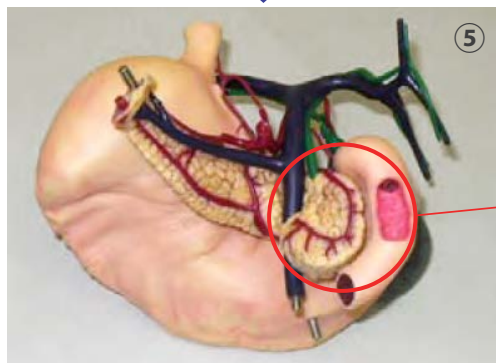
組立手順



組立部品 Aと19 胃、20 大腸・
小腸(台)を組み合わせ
(組立部品 B)

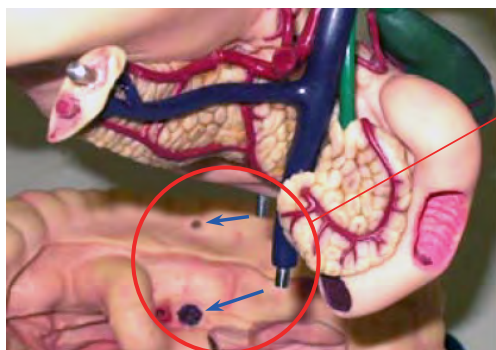


後側から見た図



⑤ 手順①～④で組立てた組立
部品Aと19 胃を組み合わせ
ます。

十二指腸が膵臓の右側に沿う
ように合わせてください。

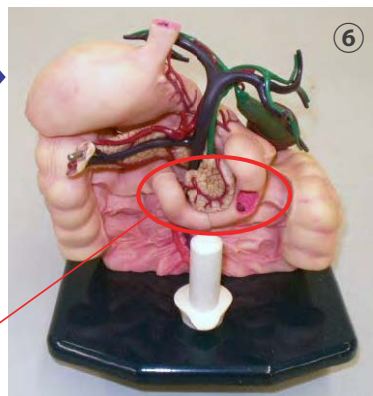


2本のピンが確実に入るように
合わせて下さい。



⑥ 手順⑤で組立てたものを
20 腸部分に取付けます。

十二指腸の位置が合っている
ことを確認してください。

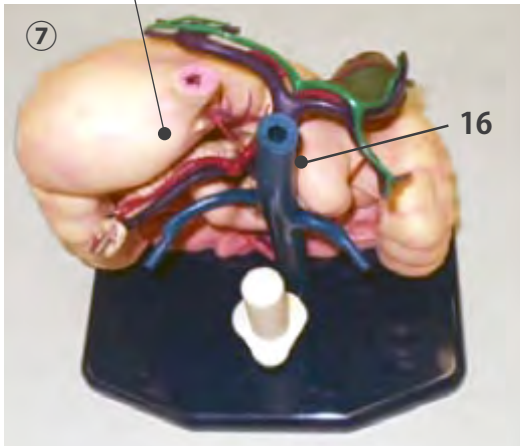


組立手順

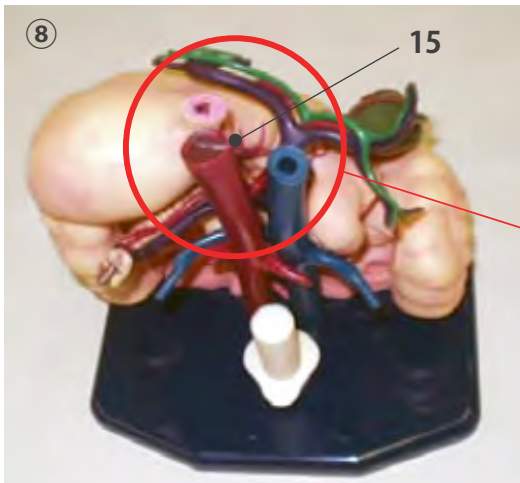
組立部品 B に16 下大静脈、15 大動脈を取り付け（組立部品 C）

（組立部品 B）

後上方向から見た図



- ⑦ 手順①～⑥で組立てた組立部品 B の台部分右側の穴に16 下大静脈を差し込みます。



- ⑧ 同じく台部分左側の穴に15 大動脈を差し込みます。

大動脈は必ず下大静脈の後に取付けてください。

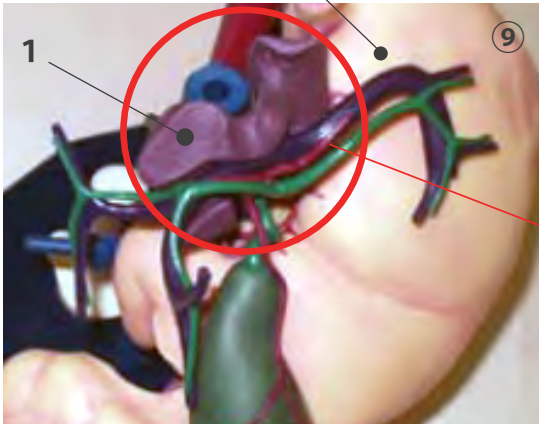
前方中央付近から下向きに出ている脈管(上腸間膜動脈)が左横方向に出ている青色の脈管(左腎静脈)の上をまたぐように取付けてください。

組立手順

組立部品 C に1 肺区域 S₁、17 肝静脈を取り付け（組立部品 D）

（組立部品 C）

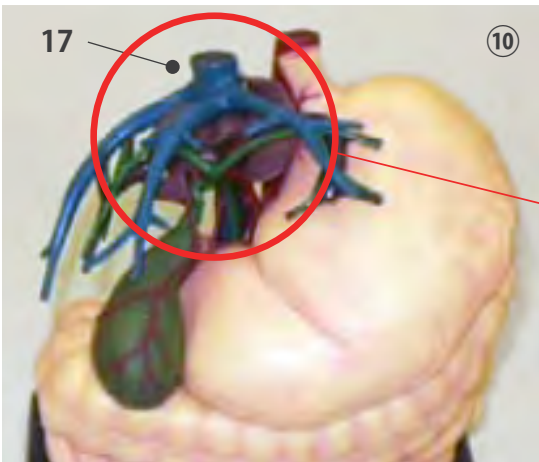
上方から見た図



⑨ 手順①～⑧で組立てた組立部品 C の脈管部に1 肝区域 S₁ を取付けます。

肝区域 S₁ は必ず肝静脈より先に取付けてください。あとから取付けることはできません。

（部品表面“S₁”の彫刻は組立てたときに、文字の上方が模型の上方になります）



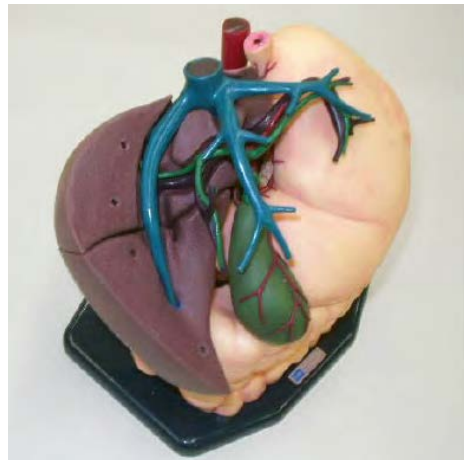
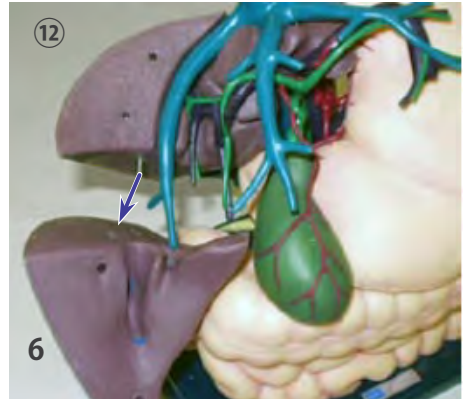
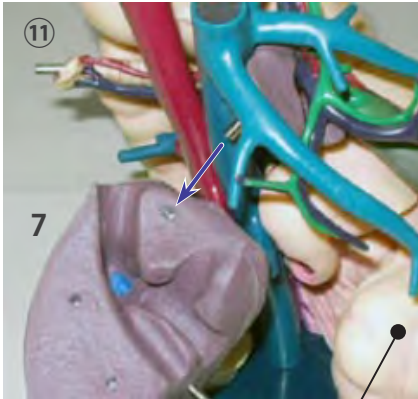
⑩ 手順⑨で組立てた下大静脈の上端に17 肝静脈を取付けます。

接続部分の断面の凹凸を合わせて肝静脈の向きを調整します。

組立手順

組立部品 D に6 肝区域 S6 と 7 肝区域 S7 を取り付け（組立部品 E）

右横側から見た図



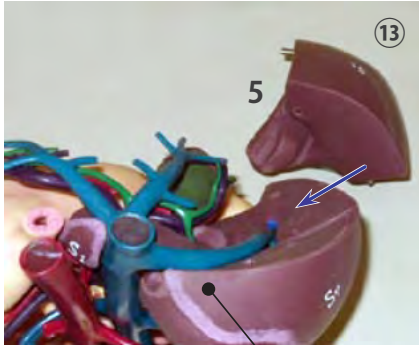
⑪ 手順 ①～⑩で組立てた組立部品 D に 7 肝区域 S7 を内側の形状が脈管と合うように取付けます。

⑫ 手順 ⑪で組立てたものに 6 肝区域 S6 を内側の形状が脈管と合うように取付けます。

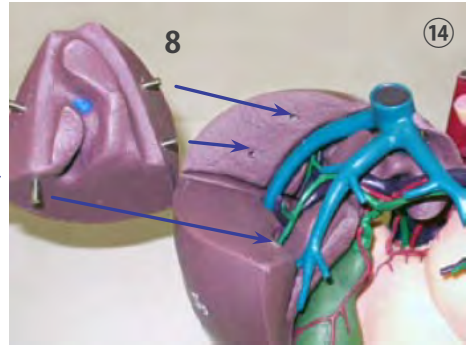
組立手順

組立部品 E に5 肝区域 S5 と 8 肝区域 S8 を取り付け（組立部品 F）

後上方から見た図

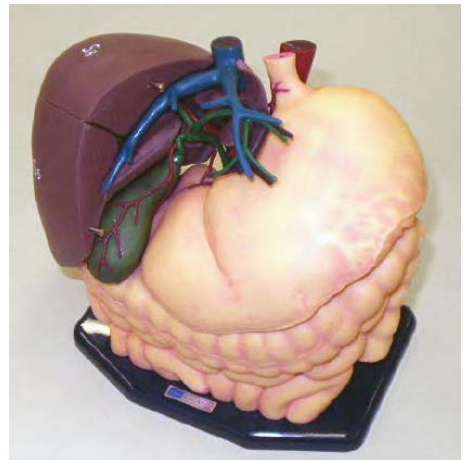


(組立部品 E)



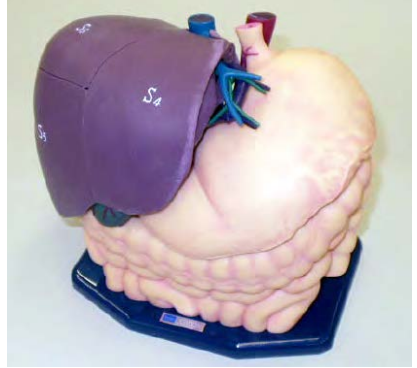
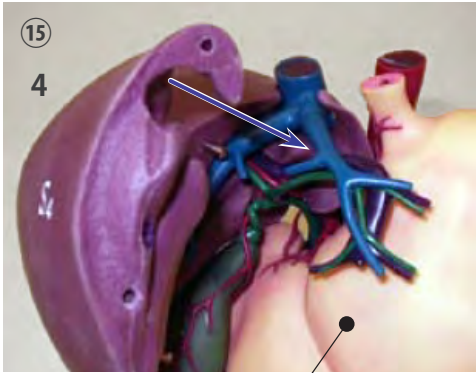
⑬ 手順 ①～⑫ で組立てた組立部品 E に 5 肝区域 S5 を内側の形状が脈管と合うように取付けます。

⑭ 手順 ⑬ で組立てたものに 8 肝区域 S8 を内側の形状が脈管と合うように取付けます。



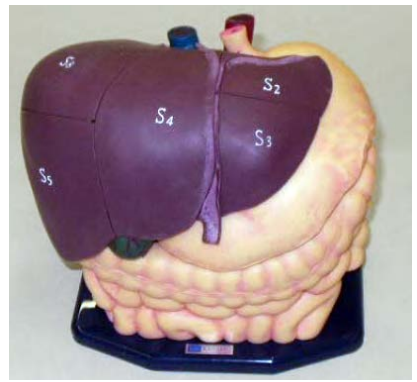
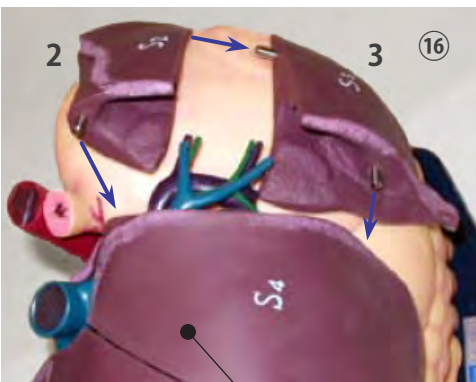
組立手順

組立部品 F に4 肝区域 S4を取り付け（組立部品 G）



⑮ 手順 ①～⑭で組立てた組立部品 F に4 肝区域 S4を内側の形状が脈管と合うように取付けます。

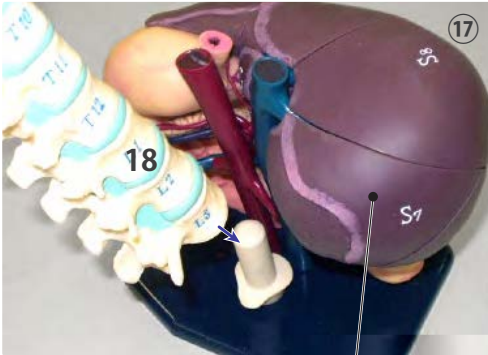
組立部品 G に2 肝区域 S2と3 肝区域 S3を合わせたものを取り付け（組立部品 H）



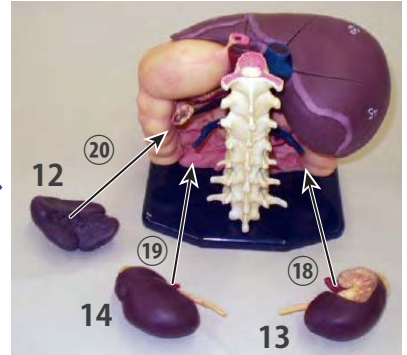
⑯ 手順 ⑮で組立てた組立部品 G に2 肝区域 S2と3 肝区域 S3を合わせたものを取付けます。

組立手順

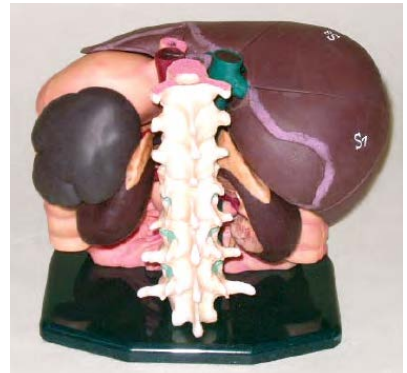
組立部品Hに18 脊柱、13 右腎、14 左腎、12 脾臓を取り付け



(組立部品 H)



- ⑰ 手順①～⑰で組立てた組立部品Hに18 脊柱を取付けます。
- ⑱ 13 右腎を後方・右側から出ている青色の脈管(右腎静脈)に取付けます。
- ⑲ 14 左腎を後方・左側から出ている青色の脈管(左腎静脈)に取付けます。
- ⑳ 12 脾臓を後方・左側、脾臓の左側端部に取付けます。



以上で組立ては完了です。

・ご不明な点は、お買い上げの販売店、もしくは下記（株）京都科学まで御連絡下さい。



株式
会社

京都科学

URL ● <http://www.kyotokagaku.com>
e-mail ● rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

■本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地
TEL:075-605-2510(直通) FAX:075-605-2519

■東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号
NREG本郷三丁目ビル2階
TEL:03-3817-8071(直通) FAX:03-3817-8075

2018.04